

地域への愛着度に着目したアンケート分析

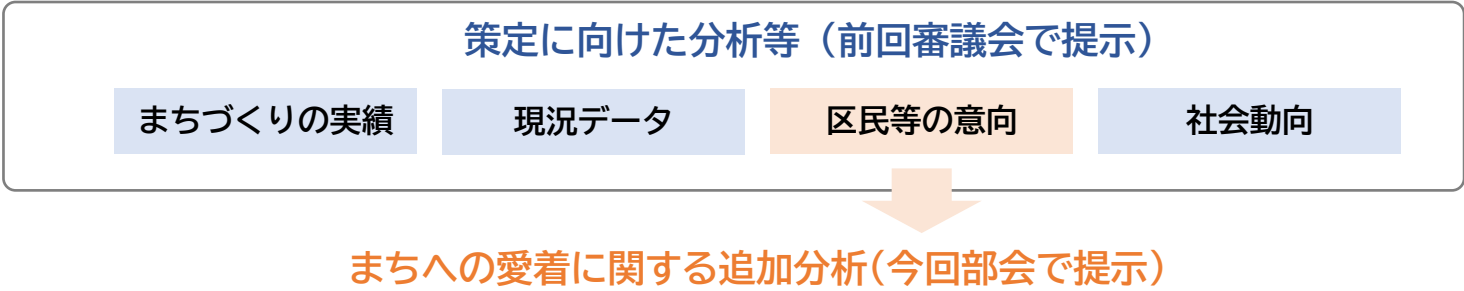
アンケート分析の概要

分析① 愛着レベル別クロス分析

分析② （参考）シビックプライドリサーチ

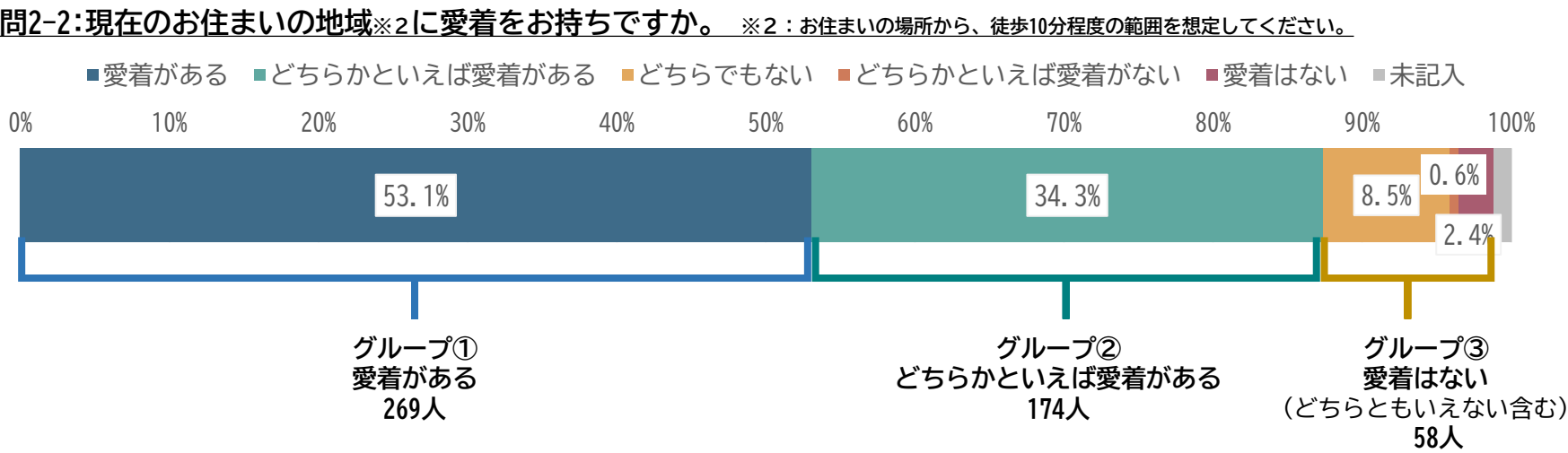
目的

新宿に住み、活動する人々がより新宿のまちに愛着を持ってもらうために行うべきまちづくりの方向性を検討するため、地域の愛着度に着目した分析を実施した。



分析①まちへの愛着度に着目したクロス分析（区内居住者アンケート）

- 居住者アンケートの「居住地域への愛着度」に関する回答により回答者を3つのグループに分け、クロス分析を行った。



分析②(参考)シビックプライドリサーチ

- 民間調査（シビックプライドリサーチ）のデータを基に、住民の愛着やまちへの誇りに関する新宿区の特徴を確認した。

参考：「シビックプライド／CivicPride※」について ※株式会社読売広告社の登録商標

生活者がまちに対して持つ愛着や誇り
シビックプライド／Civic Pride

- 単なる郷土愛ではなく、まちをより良い場所にするために自分自身が関わっているという当事者意識に基づく自負心のこと

シビックプライドリサーチにより 3つの“見える化”を実現

① 現状の見える化

- ✓データ比較により、地域の強み・弱みを把握
- ✓区内単独ではなく、比較分析できるという強み

② ニーズの見える化

- ✓潜在ニーズを特定
- ✓施策の優先順位を最適化できることで、納得感の高い合意形成を実現

③ 効果の見える化

- ✓定点調査することで、施策の効果を可視化
- ✓事後評価目的ではなく、施策優先順位の精査も



分析①

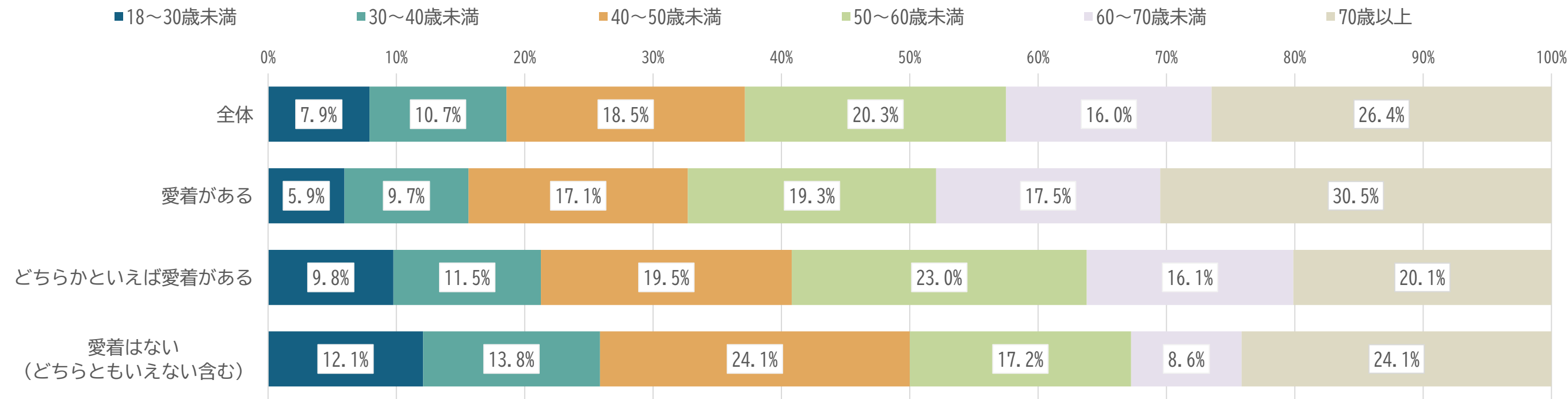
ー愛着レベル別クロス分析ー

分析① 愛着レベル別クロス分析：回答者の年齢、居住年数

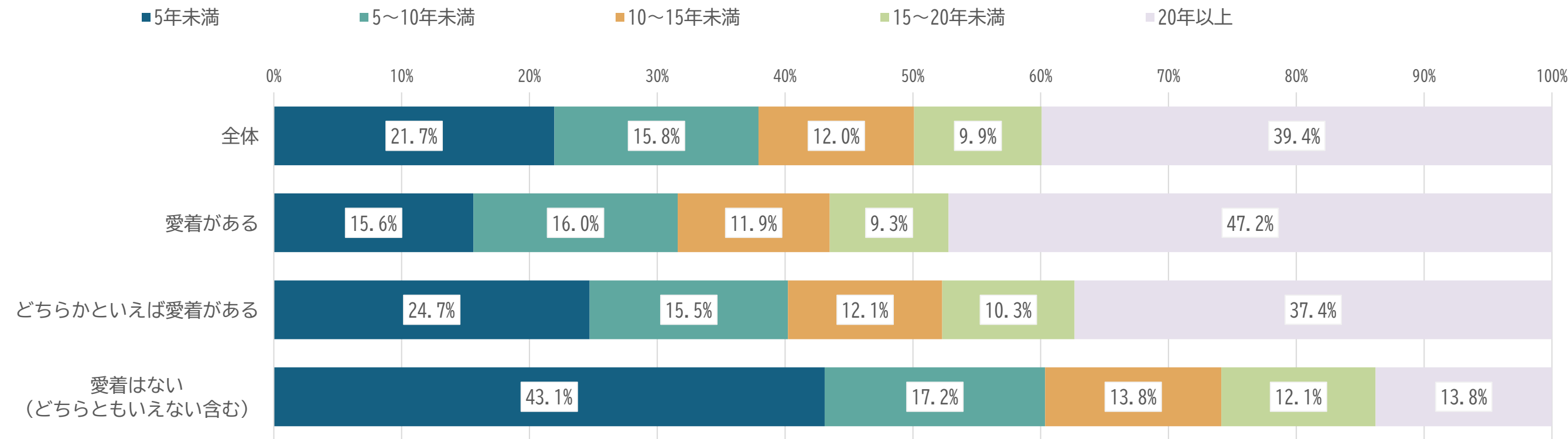
愛着レベルが高い人ほど、長年新宿に居住している傾向

・「愛着がある」と回答した割合が多いのは60歳以上が比較的多く、逆に「愛着はない」と回答した割合は若者世代～40歳代が比較的多い

問1 あなたの年齢はどのくらいですか。



問5 あなたは現在のお住まいに住んでどのくらいになりますか。

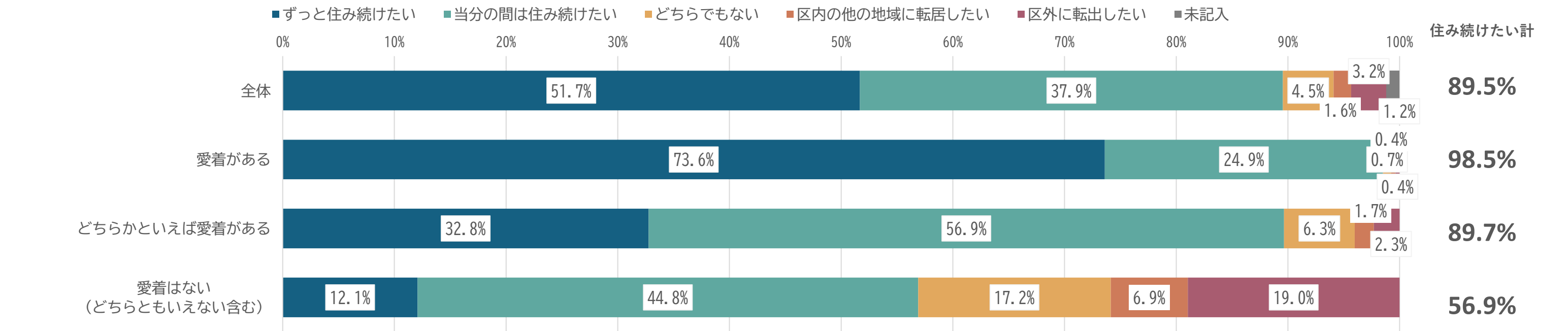


分析① 愛着レベル別クロス分析：継続居住意向、地域コミュニティ活動の参加意向

愛着レベルが高い人ほど、継続居住意向が高い傾向

- ・愛着がある人のうち、7割以上が「（現在の住まい地域に）ずっと住みたい」としている。
- ・愛着がない人は、「ずっと住みたい」は1割程度であり、住みたいという意向がない人が4割程度にのぼる。

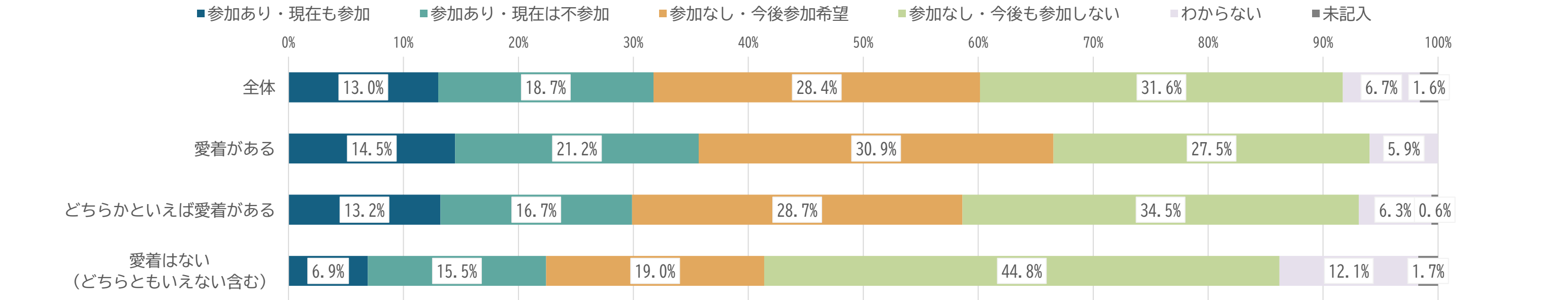
問2-2: 現在のお住まいの地域※2に今後も住みたいですか。 ※2：お住まいの場所から、徒歩10分程度の範囲を想定してください。



愛着レベルが高い人ほど、地域のコミュニティ活動参加が高い傾向

- ・「愛着がある」と回答した人のうち、「参加あり（現在/過去）」と「参加なし・今後参加希望」の合計は6割以上である。
- ・「愛着はない」と回答した人のうち、「参加なし・今後も参加しない」と回答した割合は4割以上であり、コミュニティから明確に距離を置いている層が半数近く存在する。

問2-3: 今まで地域のコミュニティ活動※3に参加したことがありますか。



分析① 愛着レベル別クロス分析：新宿区のイメージ（現在、将来の理想）

愛着がある人は、新宿に「住宅のまち」「環境のまち」という印象を持っている傾向

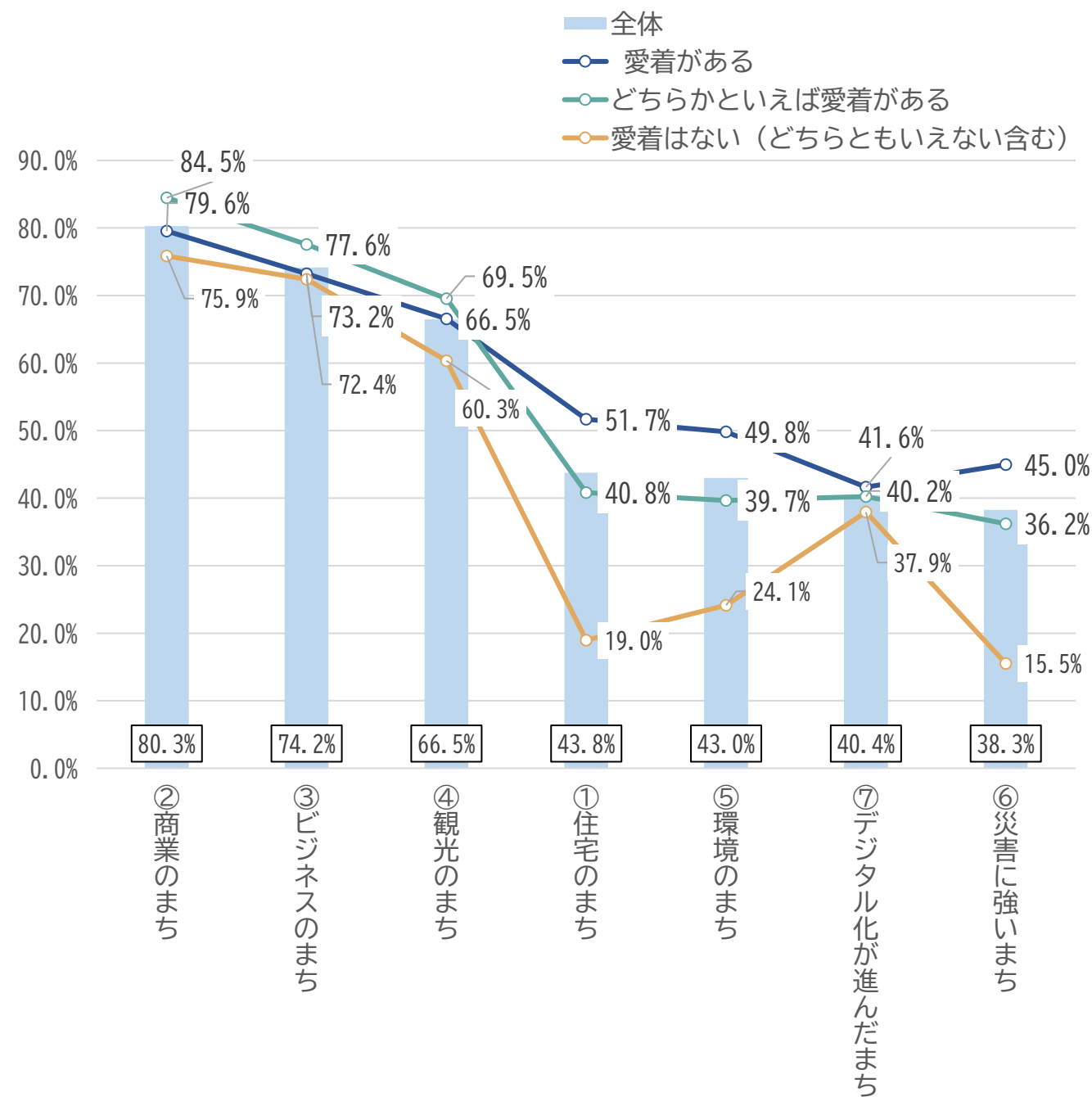
- ・「愛着がある」人は、「住宅のまち」や「環境のまち」、「災害に強いまち」といった、日々の暮らしに身近な指標において全体平均を大きく上回るイメージを持っている傾向がある。
- ・「愛着はない（どちらともいえない含む）」人は、「商業のまち」「ビジネスのまち」「観光のまち）」などの外向きのイメージを多く抱いている傾向がある。

理想のまちのイメージは、愛着度による顕著な傾向の違いはない

- ・現在のイメージと比較すると、愛着がない人たちも半数以上が「住宅のまち」「環境のまち」のイメージ醸成も大事であると捉えている。

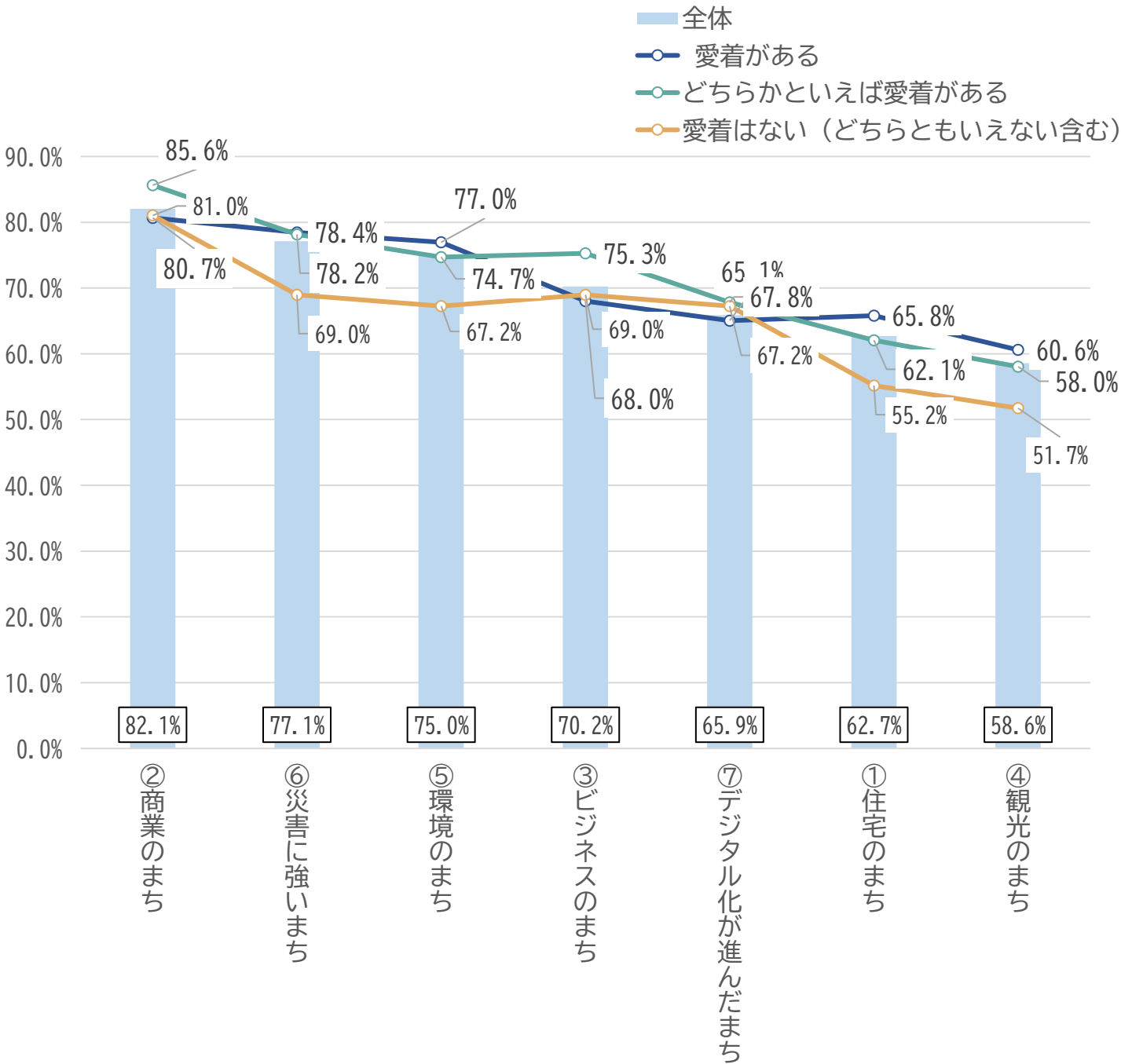
問3-1:「現在の新宿区のまちのイメージ」について、次のうちから選んでください。

※グラフスコアは「思う」「どちらかというと思う」の回答合計



問3-2:「将来の新宿区として理想のまちのイメージ」について、次のうちから選んでください。

※グラフスコアは「思う」「どちらかというと思う」の回答合計



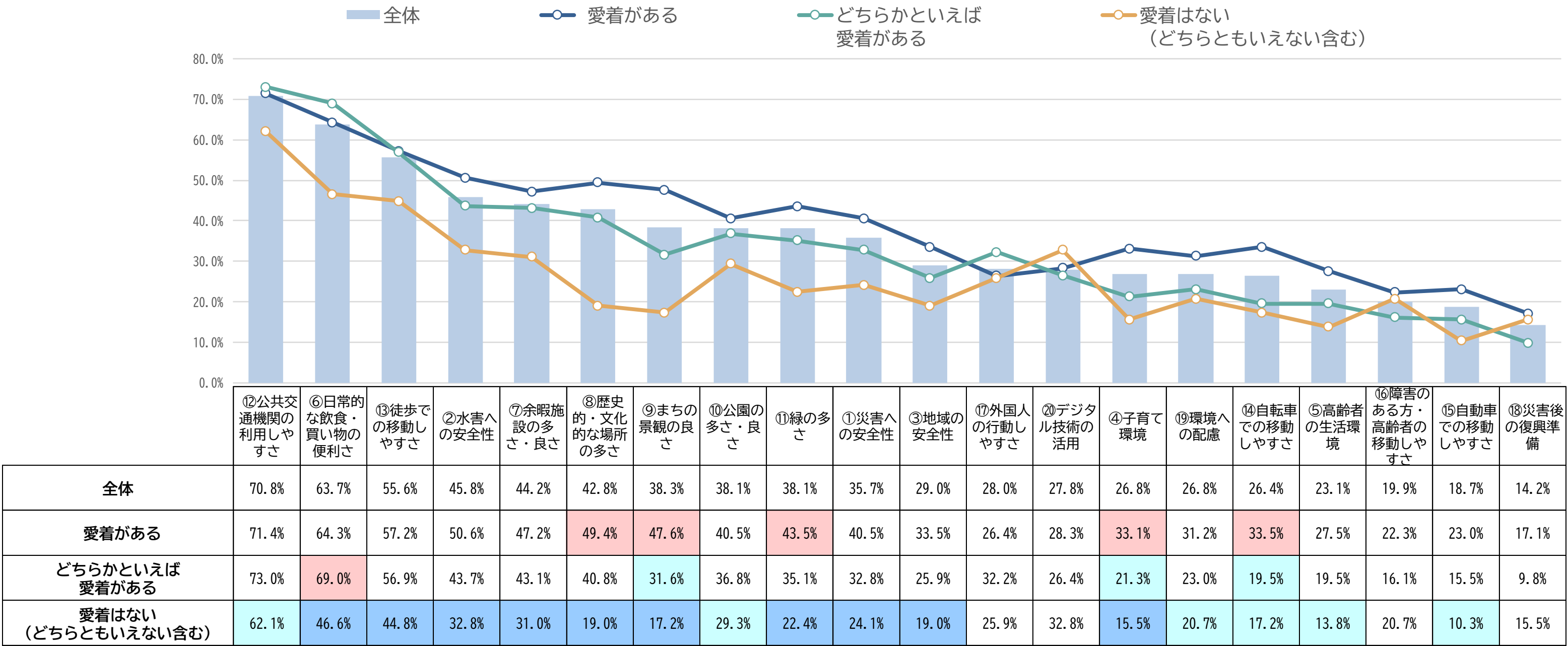
分析① 愛着レベル別クロス分析：新宿区のまちづくりに対する現在の満足度

愛着の有無による満足度の差が全体に見られる。
└特に「歴史・文化的な場所の多さ」「まちの景観のよさ」「緑の多さ」などの地域資源等に関する項目で「差」が大きく表れている。
└利便性に関する満足度（公共交通機関や日常の買い物等）は愛着の有無を問わず高水準である。

- ・「歴史・文化的な場所の多さ」「まちの景観の良さ」「緑の多さ」などの項目では、愛着レベルによる満足度の差が特に大きい。
- ・「公共交通機関の利用しやすさ」や「日常的な飲食・買い物の便利さ」は、愛着の有無に関わらず、すべての層で現状の満足度が高い。

問4-2:以下のまちづくりに関する項目について、現状の満足度を選んでください。

※グラフスコアは「満足」「どちらかという満足」の回答合計



※ピンク色セル：全体よりも5pt以上高い 青色セル：全体よりも5pt以上低い（濃い青色：10pt以上低い）

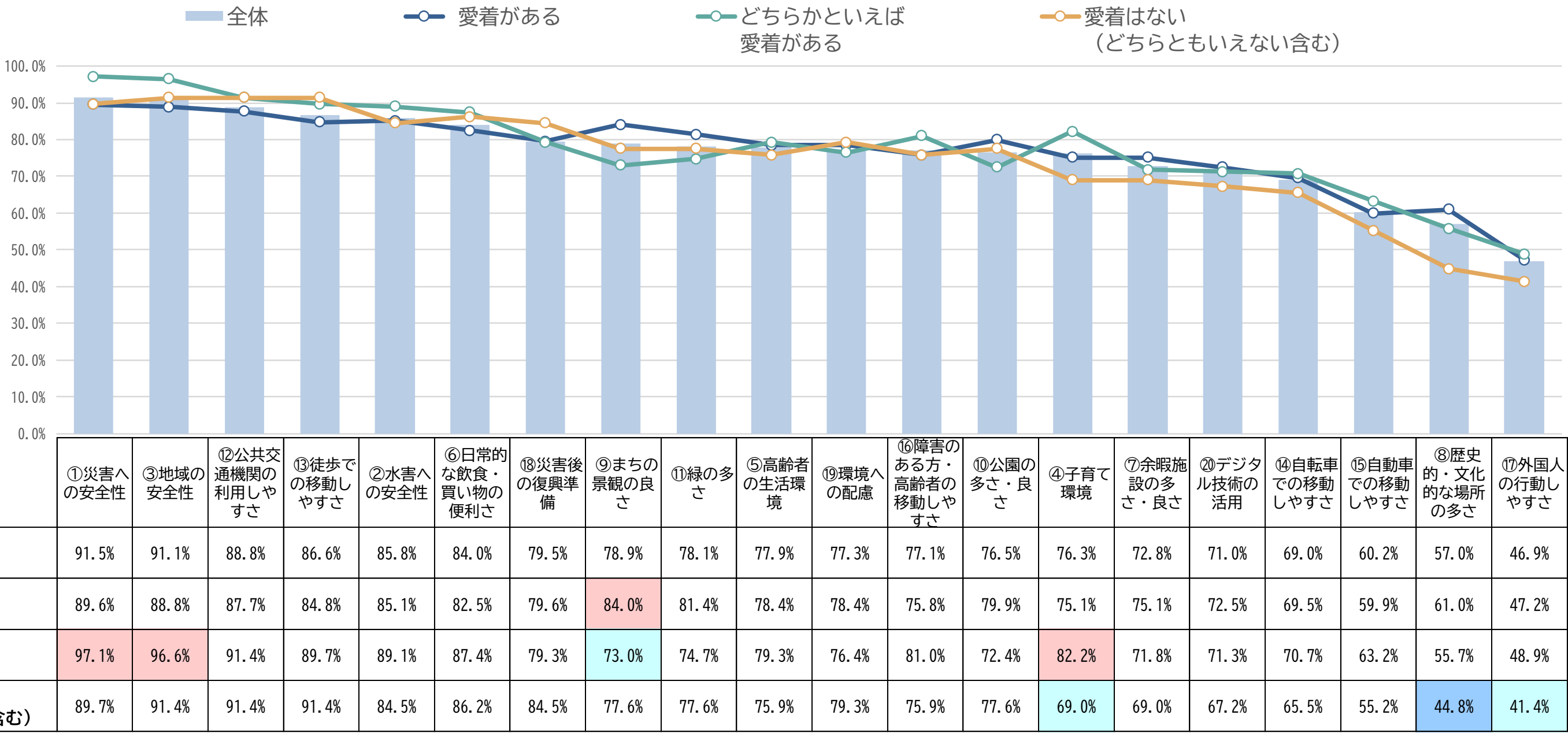
分析① 愛着レベル別クロス分析：新宿区のまちづくりに対する将来の重要度

重要視する項目は、愛着度による顕著な傾向の違いはなく、いずれも高水準となっている

- ・「災害への安全性」や「地域の安全性」を筆頭に、ほとんどの項目において愛着の有無を問わず8割～9割前後の高い重要度となっている。
- ・「歴史・文化的な場所の多さ」の項目において、愛着がある層の重要度は約6割であるのに対し、愛着がない層は約4割と低く、愛着レベル別の意識の開きが見られる。

問4-3:以下のまちづくりに関する項目について、将来の重要度を選んでください。

※グラフスコアは「重要」「どちらかという重要」の回答合計



※ピンク色セル：全体よりも5pt以上高い 青色セル：全体よりも5pt以上低い（濃い青色：10pt以上低い）

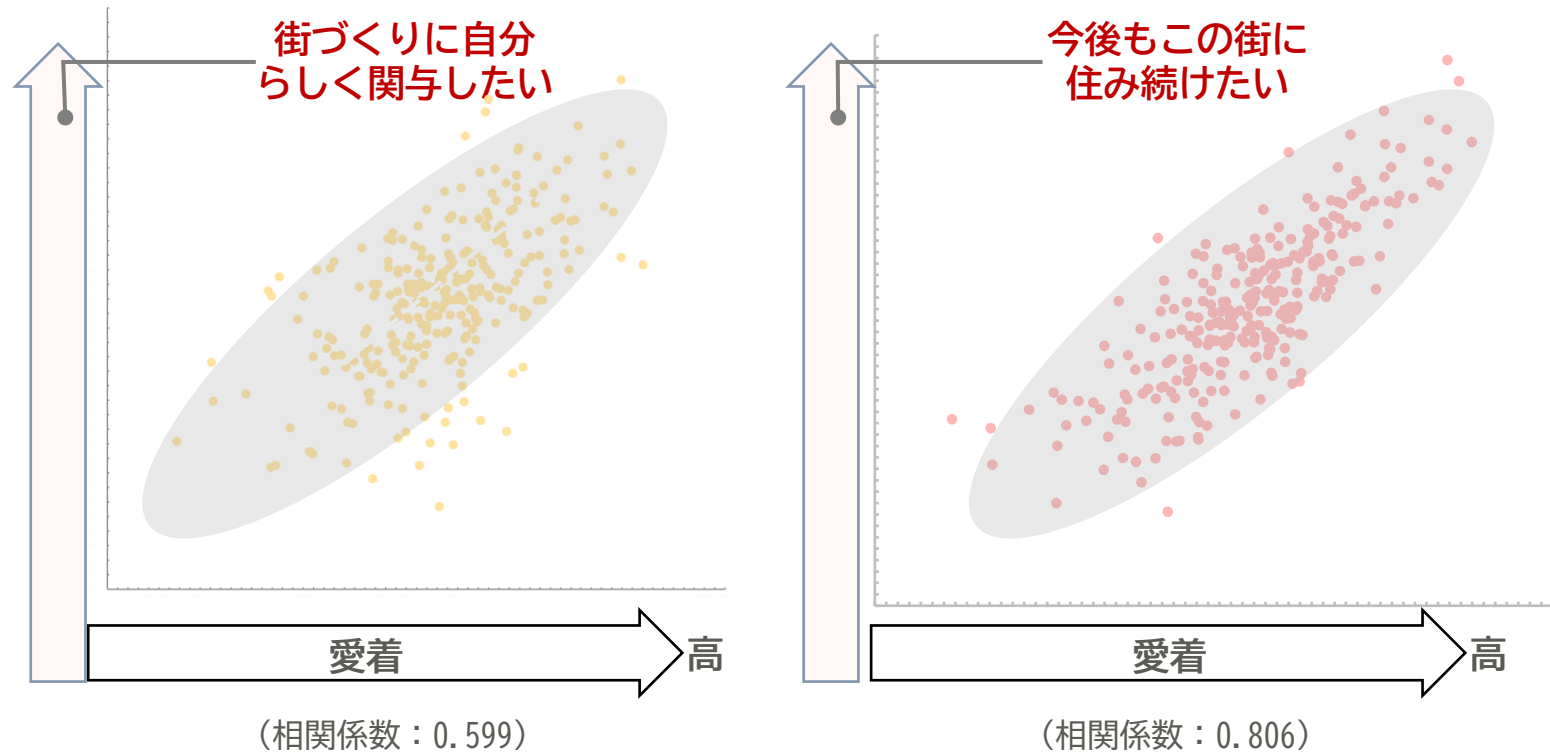
分析②（参考）

ーシビックプライドリサーチー

シビックプライドリサーチから読み取れること

■シビックプライドリサーチ研究からみえること

街への関わり意識や定住意向と愛着に相関関係性がある



※散布図は、株式会社読売広告社による「シビックプライド調査（2025調査）」の結果をプロットしたもの（対象278自治体）

■シビックプライド醸成により期待される効果

「まちをより良い場所に行きたい！」と思う人が増えると
様々な活動が活性化し、まちの価値が向上する

- 文化的価値（美術、芸術、音楽、スポーツ…）
- 社会的価値（地域交流、相互支援、治安維持…）
- 経済的価値（観光集客、産品販売、不動産価値…）
- 景観・環境価値（生物多様性、環境汚染防止、資源の効率利用…）
- イメージ価値（好感度、認知度…）



その結果

「定住人口」「交流人口」「関係人口」「活動人口」
が増加し、まちの持続性が高まると期待されている

シビックプライドの評価指標(まちインサイト5指標)

- 過去の研究知見をもとに、“街の特徴と住民の関係性”を多面的に分析した、主観データ指標として、5つの指標(まちインサイト5指標)が設定されている。
- 住民が感じている“まちへの期待”と、現状との間にあるギャップ(=ニーズギャップ)を、5つの観点から見える化することにより、まちが抱えている課題や、それを解決するための方向性を構造的に把握することが可能となる。



5指標は、これまでの研究知見からシビックプライド評価に影響をもつ変数であること（気候や物価、自治体財政など定数は除く）を基準に作成したもの。

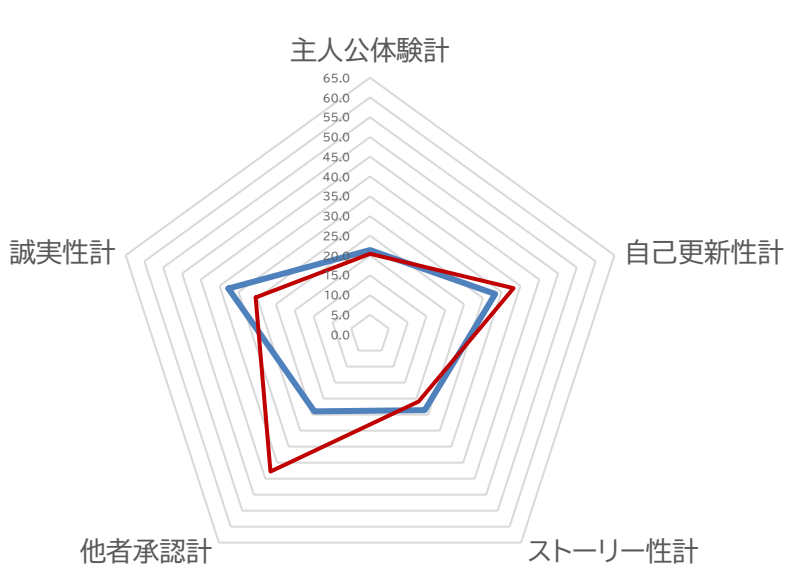
- 主人公体験** 地域住民が主役・主体性を持って関われる場や体験がある
- 自己更新性** 自分がアップデートされる実感が得られる場や体験がある
- ストーリー性** 地域住民が共感できる地域特有のストーリー・物語・コンテンツ体験がある
- 他者承認** 他者から評価されることで地域の承認感が高まる場や体験がある
- 誠実性** 社会的な規範や倫理、道徳に関する意識がある

2025年シビックプライドリサーチ※における都心5区の比較

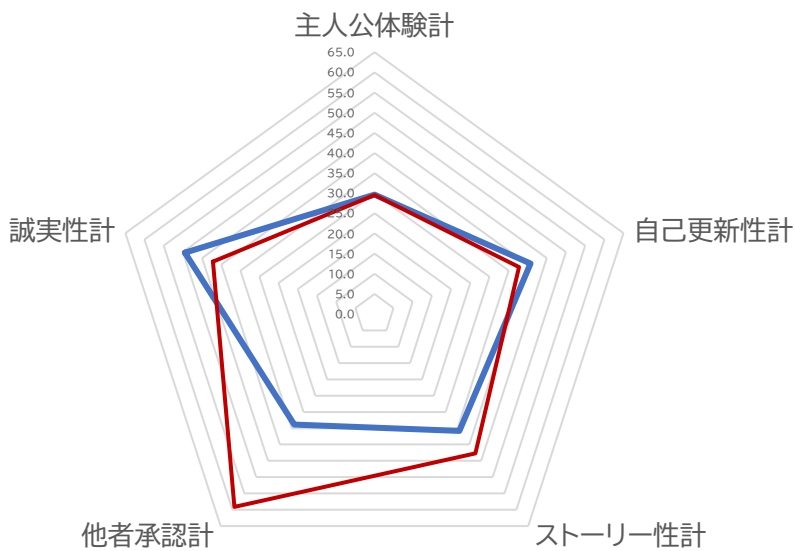
※株式会社読売広告社による独自調査

- まちインサイト指標を都心5区で比較すると、新宿区は他の区と比較して数値が全体的に小さく、まちに対する区民の関心度が課題であることがうかがえる。

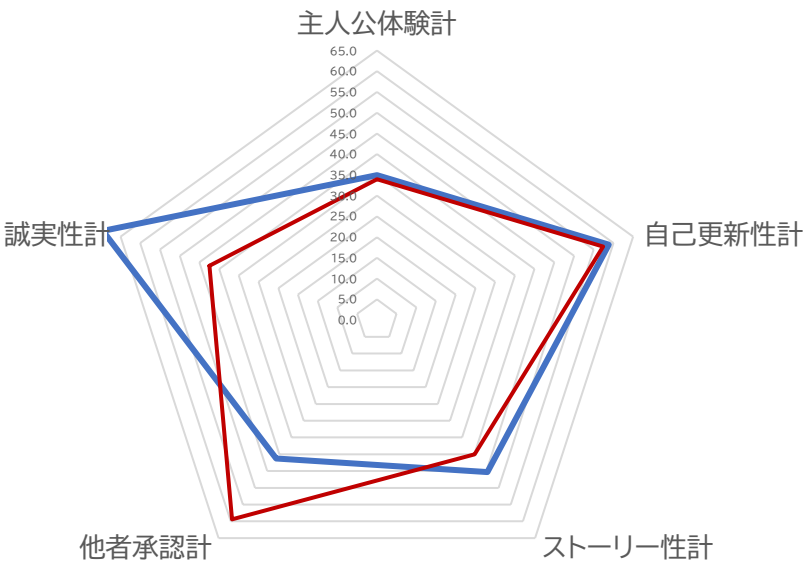
新宿区



中央区

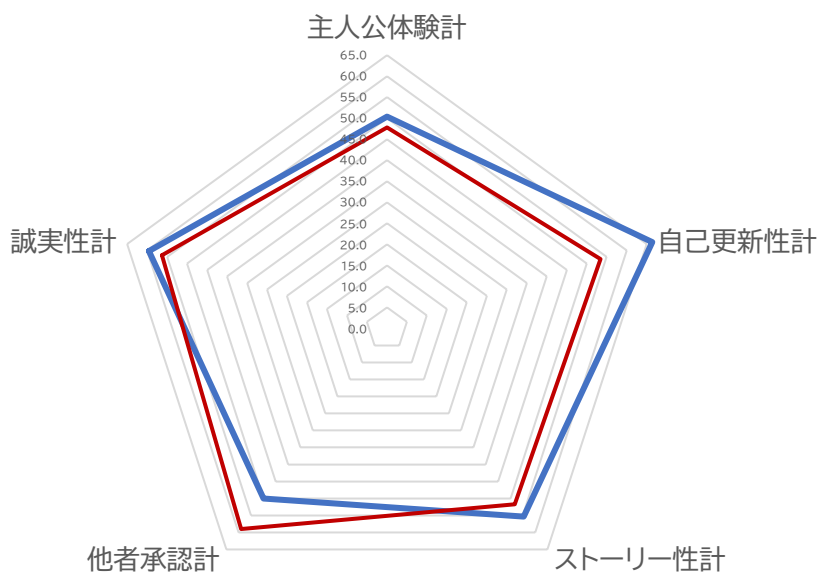


港区

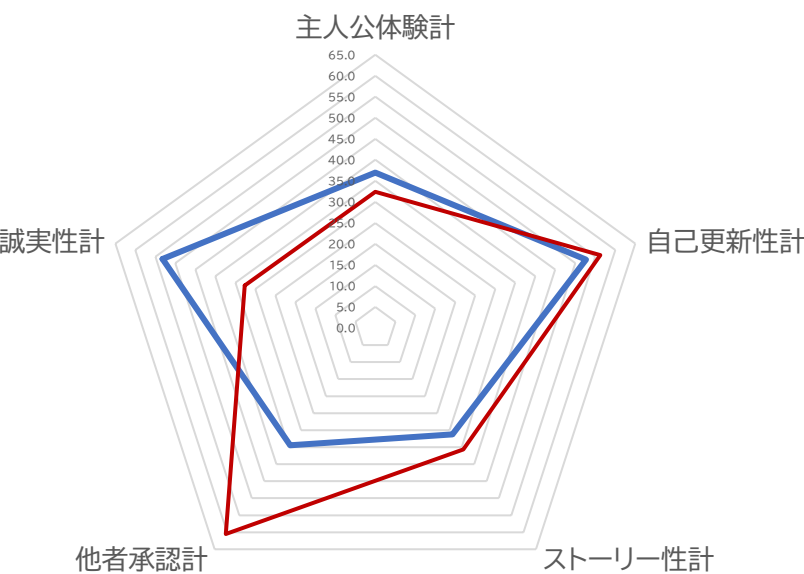


重視すること 今のまちの評価

千代田区



渋谷区



- 主人公体験** 地域住民が主役・主体性を持って関われる場や体験がある
- 自己更新性** 自分がアップデートされる実感が得られる場や体験がある
- ストーリー性** 地域住民が共感できる地域特有のストーリー・物語・コンテンツ体験がある
- 他者承認** 他者から評価されることで地域の承認感が高まる場や体験がある
- 誠実性** 社会的な規範や倫理、道德に関する意識がある

※既往調査の分析のほか、都市マスタープランに関する区内在住者アンケートにおいてまちインサイト 5 指標を参考とした設問を設け、「住んでいる地域」に関する意向調査を実施。シビックプライド分析の結果は部会②にて提示予定